

ゆきんこ

上高地お泊り

ハイキング

初めての上高地

九月二十三日、朝六時に静岡を出発。いつものメンバーで上高地に向かいました。

今回はテントと泊くという事で、出かける前の荷物は。何を支度したら良いのやら見当がつかず。リュックにたくさん荷物を詰め込んだり、出してみたりと大変でした。集まったメンバーも、やっぱりたくさん荷物を持ってきたので、車に積み込むのが大変でした。何とか積み込んでいざ出発。

上高地について驚いたのは、想像と違って観光地化が進んで、ホテルやら、お土産屋、レストラン等何でもそろっていましたが、自然は豊かで、山の緑・空気・川のきれいさには感動しました。

大正池―河童橋―明神池―徳澤まで歩き、キャンプ泊、テントを設営。日も高い四時にはお決まりの酒盛りとなりました。夜になり星を見ようと空を見上げましたが、天気が良くなかったのか、よく見えなくて残念。テントに戻り八時ごろには就寝(山の夜と朝は早い)、夜中は自分だけかもしれないMSが、寒くてねむりませんでした。朝起きてみると、野生

の猿がたくさんキャンプ場に来ていて、自然の豊かさを感じました。

帰りには、白骨温泉「泡の湯」(混浴露天風呂)により、疲れた体を癒し、途中の信州そば屋で食事(おいしかった)、帰路静岡へ。

とても充実した日々でした。また機会があったら、今度は紅葉がきれいな時に書いてみようと思いました。

石上



上高地ハイキング

上高地ハイキングとテントでキャンプの計画を知り、写真やニュースの映像で見る、綺麗な景色を何としても観たいと思いワクワクしました。

9月末のテントの寒さを想像すると、今までの(鳳凰三山縦走テント・八方5月テント)悪夢が、よみがえって来ました。

娘に頼みシユラフ・シユラフ用シ

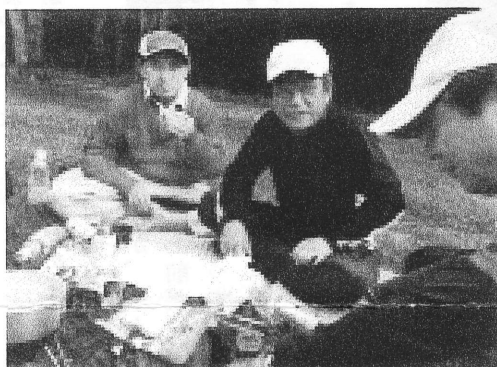
ーツ・マット・防寒用靴下などを借り、ザックはほぼ満タンとなっていました。

早川リバーに、荷物がデカイと指摘され、共同食料のフランスパン1つを何とか詰め込んで、許してもらいました。

沢渡(さわんど) 駐車場からタクシーで大正池まで行き、梓川沿いを歩、

大正池や歩道沿いの沢や池も神秘的で、普通にイワナ(中野さんが恨めしそうに見てました)を観る事が出来ます。

山奥なのに都会的観光地で(登山の人・家族づれベビーカー・車椅子の人)安心して楽しめる場所だと感じました。



河童橋・明神池を歩き、4時間ほどで徳澤キャンプ場へ到着、色鮮やかなテント・満天の星の中での酒はおいしかった。

何といっても、寝袋の中の温かさ、暑くて防寒用の靴下を脱ぎ棄てるほど、快適でぐっすり寝られました。

帰りの白骨温泉の混浴と、乗鞍スキー場でのおいしいそばを食べ、フルコースで、充実した2日間でした。

みなさんお世話になりました。次回は共同荷物持てるように調整します。

長島



サルが駆け抜ける上高地

今回の上高地ハイキングは、テント泊ということで、とにかく何を持っていけばいいのか、悩みに悩んだハイキングで、最後は「まあ、何とかかなるか!」の出発でした。

上高地は、前にも二度ほど行ったことがありますが、改めて川のきれいなのに感動というよりか、びっ

くりしました。何か作り物のような、
ピオトープのような感じでした。

河童橋の所には、ライブカメラが設
置してあり、「おい、全国放送だ
ぞ!」とみんなで手を振ってごあい
さつ。そんな感じで歩いてゆきます



途中、明神池にも立ち寄り(見学
料がかかるので、遠くから眺めて良
しとします)。徳澤のキャンプ場へ。

キャンプ場につくと、先ずテント
の設営、そして、酒盛りえとうつる
わけですが、サルがいます、こつち
へ食糧強奪に来るのでは...と思いま
したが素知らぬ顔で勝手に騒いでい
ました。

朝起きると、やっぱりサルがいま
す。みんなが張っているテントの間
を走り抜けていきます。見るとちい
さな子さるがいました。お母さんの
腰のあたりにちょこんと乗っかいて
います。「わ!」と思いました。テレ
ビで見るとおんなじ風景に何か感
動してしまいました。

「かわいい!」。

朝食も昨夜の夕食もそんなに豪華
なものではありませんが、あの自然
の中で、みんなと食べると、とても
美味しかったです。

帰りは、先頭に行く中野さんの、
すれ違う人たちへの「オッス!オッ
ス!」構成がおかしかったり、川岸
で記念撮影をしている、タキシード
姿の男性と、ドレスを着た女性に会
いました。

この後、白骨温泉につかり、おそ
ば屋さんで、お腹をポンポコリンに
して静岡へ帰りました。

とても楽しい二日間でした、

上田

上高地ハイキングと温泉

出発する二時間前に雨がやん
だ...すごい。神山宅にメンバー

が集まりAM六時頃に出発した。

上高地ハイキング話は他のメンバ
ーが報告してくれると思うので白骨温
泉の報告をします。

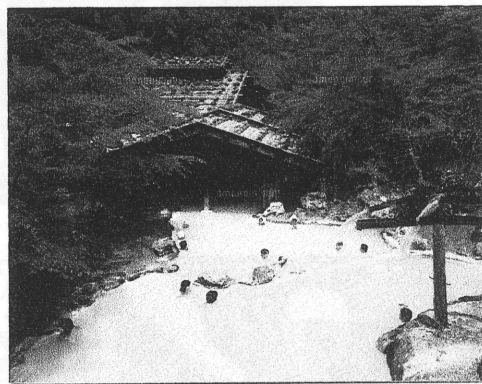
ネットで上高地付近の温泉を探し
ていたら、白骨温泉の「泡の湯大浴
場」が検索された。

写真や内容を見ると混浴では非
行って見たくなる露点風呂だった。

白骨温泉は「3日入れば3年風邪
を引かない」と言われ、効能高い温
泉で胃腸病、神経症、婦人病、慢性
疲労などに効能があり、お湯は弱酸
性。日頃蓄積したストレスや疲労に

効果があるそうです。

白骨温泉(泡の湯)に着いたのは十
一時四〇分頃、古びた内湯と広々と
した大浴場にゆったりとつかりなが
ら、露天風呂は写真と変わらなく大
きく雄大だった。大浴場には男女4
0人ほど入浴していた。



(イメージです)

お湯は、とてもきれいな乳白色で
さらりとしていて時折、立ち上る湯
気とともに硫黄の香りがふわっとし
た。乳白色の温泉に多い、ぴりぴり
とした感じは全くありませんでした。

浴槽の周りには固まったカルシウ
ム成分が付着していて、乳白色のお
湯とともに眺めているだけでも健康
になる気がした。また、露天風呂か
らはこれから色付きはじめる紅葉と
山々がすぐ近くに見え、青空に流れ
る雲をのんびり眺めながら浸かる乳
白色の温泉は、至福の時間でした。

今度は和歌山県の大洞窟風呂。忘

帰洞から眺める太平洋の絶景で温泉
に浸かりたい。

早川 浩道

久々の上高地

何度も行った記憶がある上高
地だが、数えてみるともう二十
年以上前だ。徳沢園への道も殆
ど変わっていない、今度は登山
で訪れたい。

リニューアルしたゆきんこホ
ームページに随時投稿したので、
見てください。投稿は、メール
できます。

神山

声嘎れし

挨拶多き

上高地

中野

東海B スキー交流学習会

10月28・29日

今回は、スキー技術の向上に重点
をおいた内容です。みなさんぜひ
参加してください。

会費: 3000円(夕食・朝食は実費)

×7切: 10/18(水)

担当: 長島 (296-3078)

望年会

11月11日(土)「まぐろ家」

すみません! 日が変りました!

集合: PM 6:00

会費: 3000円(+ゆきんこより1000円)

担当: 早川 (090-1785-3439)

×7切: 11/4 (土) Cx-1Lでね!

★ 11月19日(日) 県・雪上講習会「イティ」担当: 長島

(296-3078)

★ 11月23日(木) 祝 ゆきんこ初滑りパート1「イティ」

担当: 長島 (296-3078)

★ 11月25日(土) いも煮会「中野宅」担当: 宮田

(363-6107)

★ 12月9・10日 東海B初滑り 担当: 長島

(296-3078)

★ 12月17日(日) ゆきんこ初滑りパート2「小海リックス」

担当: 上田 (257-3204)